



愛媛大学理学部公開講座

～自然の法則と地球の歴史を知る旅～

開催日 令和5年 **7月9日(日)** 13:00～15:30

会場 愛媛大学理学部キャンパス S32講義室
(オンラインでの参加も可能です)

会場定員 120名

参加費 無料

会場参加申込
7/3 まで
オンライン参加申込
7/6 まで

《プログラム》

◆12:30～13:00 受付

◆13:00～13:10 高橋 亮治 理学部長 挨拶

◆13:10～14:10 講座1

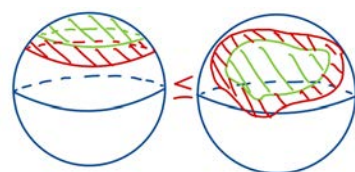
◆14:25～15:25 講座2

◆15:25～ 閉会挨拶

【講座1】 等周不等式 ～効率的な形を調べよう～ (理学部 助教 なかじま ひろき 中島 啓貴)



ある長さの曲線で領域を囲むとき、最も面積が大きくなるように囲むにはどのような形がよいでしょうか？この問題を等周問題といいます。古典的には平面上の領域について考える問題ですが、地球上の土地を囲む場合には球面上の領域を考える必要があります。このように等周問題を考える舞台には平面以外にも様々なものが考えられ、その舞台によって最適な形は変わってきます。本講演では、さまざまな舞台設定における最適な形について紹介します。



球面上の等周不等式

【講座2】 地球を巡る鉱物の旅路 (理学部 助教 えんじゅ さとみ 延寿 里美)



皆さんは「鉱物」というものを知っていますか？岩石やいわゆる石ころの構成成分であり、宝石として活用されるものもあります。地球の大部分は鉱物で構成されていますが、私たちが目に見ることができるのは表面のごく一部です。この、今、手にとって見とることができる鉱物たちは、初めからそこにいたのではなく地球の中を長い時間をかけ、姿を変えながら旅してきました。その痕跡を読み取ることで、私たちの見ることのできない場所や時間について知ることができます。一緒に地球を巡る鉱物の旅路をたどってみましょう。



蛇紋岩の顕微鏡写真

参加申込方法 《Webフォームで受け付けます》 [右の二次元コード](https://forms.office.com/r/MCPwCZwwxg)または下記URLからアクセスし必要事項をご記入ください。

<https://forms.office.com/r/MCPwCZwwxg> 7月7日までに会場参加・オンライン参加に関する情報を返信します。

問い合わせ先：愛媛大学理学部公開講座実行委員会 (ehime.ri.koudai@gmail.com)

